

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	サイバネティクス・リアリティ工学 (清川 清 (教授))		
学籍番号	2311040	提出日	令和 7年 1月 20日
学生氏名	岩崎 晃大		
論文題目	姿勢錯覚を誘発可能な回転せん断刺激提示ベッド型VRシステム		
要旨			
<p>仰臥位における没入度の高いVR体験を行うためには、仰臥位のままで立位だと認知する感覚を提示することが課題である。本研究では、仰臥位から立位への遷移を模倣したVR映像に同期して、身体背面への圧力分布変化を再現する回転せん断による触覚刺激を提示することで、立位錯覚を誘発することを目的とする。本稿では、仰臥位から立位への姿勢遷移に向けた第一段階として、仰臥位から座位までの姿勢錯覚を誘発するために開発したベッド型VRシステムと、それを用いた被験者実験の結果について報告する。仰臥位から座位への起き上がり動作を模倣したVR映像に同期した回転せん断刺激の有無を条件として、座位感覚およびVR内アバターへの身体化感覚への影響を調査した。その結果、回転せん断刺激を提示した条件でアンケート調査による主観的評価が有意に高く、座位感覚および身体化感覚の向上が示唆された。この成果は、仰臥位における姿勢錯覚の増強に寄与し、ひいては没入度の高いVR体験の実現につながる可能性を示している。</p>			